9月補正予算・議案について

9月議会のまとめ

22件の議案のうち、2件に反対しました。

市民の命とくらしを守るために必要な予算や条例には賛成し、そうでないものには理由を述べ反対しました。

討論全文

反対した主なもの

・PFI方式によるLED化事業の債務負担41億円
・保険証の廃止に関連した条例など

政府は今年の12月２日に保険証を廃止する予定です。金沢市国保の場合、今秋に発行した保険証は１年有効ですが、その後、ひもづけしていない方には「資格確認書」というものが送られ、ひもづけをした方はマイナンバーカードを使うことになります。しかし医療機関ではマイナ保険証のトラブルが続いており国民の利用率も低いまま。そもそもマイナンバーカードの取得は任意です。安心して病院にかかるためにも保険証の存続を求めます。

9月議会の意見書・請願（抜粋）

※○：賛成、×：反対、除：除斥、退：退席、欠：欠席、議長は採決に加わらないため、「／」と表示

件名	本会議の結果	自由民主党金沢市議員会																										みらい金沢							公明党				創生かなざわ			日本共産党			さくら		結
		道上	宇多	柿本	北	荒木	上田	中川	小間井	坂本	高	高	喜多	麦田	前	野本	久保	福田	横越	高村	森	黒口啓一郎	川島美和	坂本順子	新谷博範	粟森慨	森一敏	坂	山本ひかる秀明	稲端明浩	源野和清	高務淳弘	大西克利	熊野盛夫	玉野道	山下明希	広田美代	森尾嘉昭	下沢広伸	清水邦彦	喜成清恵
		周太	裕基	章博	幸栽	博文	雅大	俊一	大祐	泰広	誠	誠	浩一	徹	誠一	正人	洋子	太郎	徹	佳伸		一郎	和	順子	博範	慨	敏		秀明	ひかる	明浩	和清	淳弘	克利	盛夫	道	美代	嘉昭	広伸	邦彦	清恵
北陸新幹線の大阪までの早期全線整備を求める決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
訪問介護費の引下げ見直しと介護報酬引上げの再改定を早急に行うよう求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	○
選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	×	×	○
国の全額負担による学校給食費の無償化制度の実施を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ひきこもり支援に関する法整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
民生委員・児童委員制度の改善を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
精神障害者保健福祉手帳２級所持者に対する心身障害者医療費助成制度の適用拡充を求める請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

反対理由

引き続き取り組む課題

・除雪路線の拡充　・ごみの有料化見直し
・学校給食の無償化
・子どもの医療費助成を高校卒業まで拡充
・加齢性難聴の補聴器購入補助の創設　など

金沢市議会議員　広田みよ

どなたでも
ご相談はお気軽に

金沢市役所７階　日本共産党市議員団
TEL:076(220)2407
movieemovie@yahoo.co.jp

公式HP
公式LINE

現在４期目
あゆみ保育園・十一屋小・野田中・泉丘高・埼玉県立大学卒業
2012年まで城北病院勤務（看護師・保健師）
2023年　防災士取得

みよみよ通信

VOL.56
2024 秋

金沢市議会議員
広田みよ

金沢市議会報告

公式LINE

学校給食費は引き上げではなく無償化を！

9月議会の論戦

現在、来年度からの学校給食費（保護者負担分）について学校給食費懇話会が開かれ議論されています。物価高騰で食材費があがっていますが、県内19市町のうち16市町が無償化の取り組みをしています。

広田　市長は懇話会の提言を受けて給食費の検討をするとしているが、市長には「値上げなんてとんでもない」という市民の声が届いていないのか。引き上げではなく、むしろ今こそ無償化すべきだがどうか。

小・中学校で無償化を実施	要件を設けて無償化を実施	未実施
穴水町 志賀町 川北町 宝達志水町 珠洲市 輪島市 七尾市 羽咋市 能美市 小松市 加賀市	中能登町 津幡町 内灘町 かほく市 白山市	能登町 野々市市 金沢市

R6.10月時点

市長　懇話会で検討している中で私がどうするべきか言うのは議論に口をはさむことになるので議論の結果を待ち、その提言を踏まえ明年度以降の予算に反映させたい。

9月議会の論戦

金沢方式について

９月議会
質問全文

金沢方式あり方
検討懇話会
ホームページ

現在、金沢方式あり方検討懇話会において金沢方式の見直しが議論されています。
公が設置する施設は市の財源で建設など行うのが一般的ですが、「金沢方式」とは、市が設置している公民館や児童館、消防分団等に関して地域住民が一定の負担をしながら自主的運営を行う金沢市独自の方式のことを言い、右表のような負担割合が示されています。
市民からは「なぜ市の施設なのに住民負担があるのか」「負担がもともと決められているのは違法ではないか」など疑問が寄せられています。９月議会ではこの負担について市長に質問しました。

施設等	区分	市負担割合	地元負担割合
公民館	新築・改築	75/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 80/100 250～500世帯未満 85/100 250世帯未満 90/100	25/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 20/100 250～500世帯未満 15/100 250世帯未満 10/100
	建物改修		
	備品整備		
	運営費	75/100 別途、1,000世帯を下回る館に人件費助成	25/100
児童館	新築・改築	75/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 80/100 250～500世帯未満 85/100 250世帯未満 90/100	25/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 20/100 250～500世帯未満 15/100 250世帯未満 10/100
	建物改修		
	備品整備	100%	0%
	運営費	100%	0%
消防分団 器具置場 警鐘台 ポンプ車 搬送車	新築・改築	75/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 80/100 250～500世帯未満 85/100 250世帯未満 90/100	25/100 区域内の世帯数＋事業所数 500～1,000世帯未満 20/100 250～500世帯未満 15/100 250世帯未満 10/100
	建物改修		
	新規・更新		
	備品整備	100%	0%
	運営費	100%	0%

検討懇話会資料から引用

住民負担がゼロならどうか

検討懇話会では「住民負担がゼロならどうなるのか。財政的なシミュレーションを示してほしい」とご意見があり、次回の懇話会で示される予定です。

住民負担の法的な根拠はない

広田 金沢方式の仕組みや地元負担割合に関する法律や条例、要綱などはあるのか。

市長 金沢方式について明記した条例はなくそれに基づいた要綱もない。

寄附金の強制ではないか

広田 地方財政法第４条の５「寄附金を割り当てて強制的に徴収してはならない」について本市は、反してない（６月議会答弁）とするが、地域や住民にとって寄附をしないことで不利益になる心理的圧迫もなく、寄付がなくても事業は成立するのか。※金沢方式では事業完了後に地元（建設期成同盟会等）から寄附金という名目で負担金が市に支払われる、もしくは建物や購入品が市に寄附される。寄附金は町会等を通じて集められている。

市長 公民館・児童館の整備については、設置を望む地域の総意を最大限尊重し、地元負担が生じることを了承の上で事業を進めているため、了承がない限り市は事業に着手することはない。着手してからも地域の意見をお聞きし協議を重ねながら進めているので、これまで寄付が行われなかったこともない。

熱中症から市民を守ろう！

気候変動により年々夏の気温が上昇しています。今年も７月から熱中症の搬送が相次ぎ金沢市内でも80代の方が暑い室内でお亡くなりになりました。
今年度から消防局が熱中症搬送時のエアコン設置状況の調査を開始し、下表のようにエアコンの使用が生死をわける状況があきらかとなりました。

金沢市消防局が把握した熱中症搬送（屋内）でのエアコン設置状況　※R６・７月末までの分

	設置なし	設置あり（使用なし）	設置あり（使用あり）	合計
件数	15	21	12	48

R6・8文教消防常任委員会資料から引用

広田 高齢者宅のエアコン設置の調査や生活保護世帯、低所得世帯のエアコン設置補助の拡大・創設を求めるがどうか。

市長 エアコンは熱中症予防には非常に有効だと認識している。調査までは考えていないが、民生委員や地域包括支援センターの訪問時にエアコン利用の呼びかけ、クーリングシェルターの利用や注意喚起をしていきたい。

駅西むつみ体育館にエアコンを

障がい者高齢者体育館である「駅西むつみ体育館」の体育館部分にエアコンが設置されておらず、室温34度以上になると利用できません。７月は25日間のうち11日間利用できませんでした。私も体感しましたが、34度以下でも涼しいわけではありません。

広田 利用者の命をまもり、生きがいの場を提供するために、エアコン設置は急務だがどうか。

市長 今年度は移動式空調設備を試験的に設置しその効果を検証している。その結果を踏まえ、より効果的な対応について検討する。